

彙報

一 島芳夫名誉教授の御逝去

會告

京都大学名誉教授、文学博士島芳夫先生は、昭和六十年十一月十四日朝逝去された。享年八十三才。

先生は明治三十五年五月二十日福井県に生まれ、大正十五年京都帝国大学文学部哲学科美学を御卒業。やがて研究対象を人間存在の究明をめざして倫理の方に移され、昭和十年京都帝国大学講師、昭和十六年同文学部助教に任ぜられ、恩師天野貞祐先生の跡を継いで昭和二十一年教授となられた。そして昭和四十一年三月停年退官されるまで、戦中戦後の困難な状況のもと、四半世紀の長きにわたって倫理学講座を担当され、古き伝統をもつ同講座の前進と発展とを、先生の独自の学問体系の樹立と多くの優れた後進の育成とによって果された。

先生は昭和二年以降、ほとんど毎年研究成果を『哲学研究』に発表され、三、四回にわたり連載された力作もいくつか存する。それらには、古今の西欧哲学・倫理思想や、社会、経済と倫理との関係などに関する広範かつ綿密な労作もあるが、とりわけ心身相関の場所としての人

格という先生御自身の思想が熟し結晶して行く過程が鮮かに示されている。

その初期の数篇は著書『行為の全体的構造』（昭和十八年、岩波書店）に含まれ、これが先生の学位論文となった。その他、『人倫と経済』（昭和十七年）、『道徳史学』、『人間性と倫理』（いずれも昭和二十三年）等の多くの著作、また共著も遺されている。

なお、こうした業績に加えて、先生が昭和二十五年に「関西倫理学会」を発足させられ、以後三十年間、委員長として尽瘁され、今日の隆盛を招いたことを特記しておきたい。

ここに謹んで、ありし日の先生を偲び心から御冥福をお祈り申し上げる。

昭和六十年十一月二十日

京都哲學會

二 京都大学文学部哲学科卒業論文題目

——昭和六十年三月——

哲学

伊藤 均 『論理学研究』におけるフッサールの意味概

念について

岩崎 豪人 知覚と信念

—ヒューム哲学における—

佐藤 義之 メルロー・ボンテール『見えるものと見えないもの』

—存在論的側面から—

染田 靖 存在論に関するクワインの見解について

松尾 宣昭 『危機』における生世界の規定

吉本 浩和 『有と時』の方法

有馬 善一 世界—『存在と時間』における—

塩沢 清隆 ヘーゲルにおける主観と客観の同一性について

—Differenz Schrift を題材として—

松本 康久 デカルトの「意志」について

西洋哲学史

井 樋 小百合 カントにおける幸福論

菊池 伸二 「悪」の問題

—アウグスティヌス『告白』第七巻を中心として—

木下 昌巳 プラトン『国家』における「哲学者」の定義

印度哲学史

田中 万里子 Pañcapādika 第一章における avidyā

山本 尚幸 タントラ儀礼における Mantra について

中国哲学史

木島 史雄 嵇康と養生の説

南澤 良彦 『莊子郭象注』の思想

心理学

石田 正浩 弁別学習における背景刺激の刺激統制

上田 直嗣 エンティティの構成人数が同調に及ぼす効果

梶 公子 誤情報が証言の歪みに及ぼす効果

片桐 淳 Social Identification Theory による集団極化現象へのアプローチ

神鳥 卓 コミュニケーションを媒介とした間接要因としての凝集性の検討

篠原 由紀 子供の他者感情理解に及ぼす文脈効果

塚本 奈穂子 Character introduction による視点の効果

—文章理解についての一考察—

西田 真也 OLE (Object Line Effect: 物体—線効果)

に対する高次の情報の役割と、そのマスク、大きさの効果

西谷 則昭 両眼視空間における異方性

梶井 英人 「認知地図」の成立について

南 亜古 コミュニケーション場面における非言語的及

び状況の手掛りの効果

万木 克己 空間の異方性

— 大きさについて —

横幕 章人 強化の遅延を伴う弁別学習における干渉効果について

安藤 広志 文字バターンの瞬間視における視覚情報処理

— 実験的・数理的な分析 —

乾 葉子 年少児の操作と日常的文脈

— 数の保存における領域特殊性の検討 —

河崎 佳子 絵単語分類における幼児・児童の概念の発達

高井 弘弥 幼児における共感性と利他心

植木 康弘 一貫した主題を持つ夢の変遷とそこに現われた「水」の機能

— ある大学生のシリーズ夢を題材として —

倉永 史俊 言語発達遅滞児のグループ指導

倫理学

亀喜 信 ベルクソンにおける空間と場所

前田 雅之 カール・ポラニーの社会・経済論

山本 一博 J・J・ルソーの最良の社会

美学美術史学

板井 秀樹 ドビュッシーにおけるヴァグネル主義の克服

— 歌劇『ペレアスとメリザンド』をめぐる —

魚里 洋一 神護寺薬師如来立像について

笠原 靖子 試論

— モネにおける「抽象」について —

菊池 由美 ヴィトゲンシュタインの言語哲学

友田 千晶 一九一七年以前におけるマチスの自己形成

光田 由里 クレーののぞき窓

— 絵画空間の分析 —

押谷 光人 青木繁とロマンティック時代の藤島武二に関する一考察

— 「いろいろの宮」、「蝶」を中心に —

酒井 香代 ロラン・バルトにおける映像論

瀬々 敬久 写真と映画の比較

長谷川 万希子 演奏による音楽解釈に関する考察

社会学

板橋 春美 都市における地域集団

宇井 千史 子どもに対する現代母親の性役割期待に関する一考察

— 主婦の意識調査に基づいて —

田中 夏人 政治的態度決定の分析

— 年齢の持つ社会学的意味について —

筒井 琢磨 有賀の家理論の方法

中尾 敬一 既婚女性におけるライフ・ステージの社会的分析

中川 康 既婚女性におけるライフ・ステージの社会的分析

船山 徹 *Avayavin* 批判

— *Pandita-Asoka* の場合 —

中島 伊 織 仏典における半釈迦等の問題

西脇 正 人 初期仏教論理学における *Jan* 批判

三 京都大学大学院文学研究科(哲学系)

修士課程修了論文題目

— 昭和六十年三月 —

哲 学

中西 稔 人 カントにおける自由概念

山本 精 一 カントにおける *Persönlichkeit* 概念について

姜 輝 英 『純粋理性批判』における神の考究

倫 理 学

渡邊 啓 真 「現在」とは何であるか?

— A・N・ホワイトヘッドより学んで —

中国哲学史

末岡 宏 劉師培の春秋学について

福島 健太郎 「常連」の社会学的研究

上田 恭 弘 演劇社会学に関する一考察

— 「演劇のメタファー」について —

落合 秀 昭 出世志向と「幸福な家庭」イメージについての分析

片岡 義 博 新聞時事漫画の意味についての考察

芝井 久 文 初期パーソンズの科学理論観

富永 浩 三 レジャーの社会学的考察

橋本 孝 映像メディアによるコミュニケーションの受け手の研究

— 考察 —

田中 義 之 E・ゴットマンの対面的相互作用論について

— ジェンダー・ディスプレイについての一考察 —

宗 教 学

岩田 成 人 日本人の宗教意識における祖先崇拜と神観念

斎藤 和 義 ルドルフ・シュタイナーの人間認識

佐藤 心 キリスト教批判

鶴谷 誠 遊びについて

山下 博 『重力と恩寵』に於るシモーヌ・ヴェーユの宗教思想

仏 教 学

西洋哲学史

井澤 清 トマス・アクィナスにおける人間精神について

山本 忠義 惟—
キェルケゴールにおける自己の問題について
心理学

高橋 洋介 自己認識の問題をめぐって—
キェルケゴールにおける悪魔的なもの

竹西 正典 報酬分配規範からの逸脱行動をひきおこす諸要因について

脇 宏行 トマス・アクィナスにおける天使の自由決定力

社会学

仲川 章 プラトン『クラテュロス』における言語理論について

永井 良和 都市的人間関係についての考察

—オノマの学から哲学へ—

馬場 靖雄 後期パーソンズ理論の射程とその「継承」

宗教学

安藤 泰至 精神分析的解釈と「宗教的」なもの

牟田 和恵 社会運動分析のための一考察
—資源動員ベースタイプからのアプローチ—

—フロイトの宗教論をめぐって—

美学美術史学

神尾 和寿 ニヒリズムの問題

—ハイデッガーのニーチェ解釈を手がかりに—

小林 信之 聖なるものと芸術

山本 和人 ホワイトヘッド形而上学における幾つかの基本的枠組について

飯野 正仁 コミュニケーションとしての芸術
三宅 真奈美 芸術作品の心理学的考察

基督教学

芦名 定道 カイロスとロゴス

—ドイツ時代における P. Tillich の歴史的思

四 京都大学大学院文学研究科(哲学系)

博士後期課程学修者氏名

—昭和六十年三月—

哲学専攻……………石川 徹 伊藤 徹 木岡伸夫 松田 毅

宮原 勇

倫理学専攻……………北尾宏行 水谷雅彦

西洋哲学史専攻……………國方栄二 斉藤了文 坂田 登 朴 一功

宗教学専攻……………朝倉喜美枝 谷口静浩 佐々木真由美

仏教学専攻……………野口圭也

心理学専攻……………大谷芳夫 片岡基明 高橋成子 吉村 英

脇由紀恵

社会学専攻……………栗本英世 新田光子 山下雅之

美学美術史学専攻…吉岡 洋 北村清彦 岡田温司

五 京都大学文学部哲学科講義題目

—昭和六十年度—

※二回生が履習できる専門科目

〔共〕大学院と共通

〔院〕大学院のみ

哲 学

講義 助教授 木曾 好能 ※哲学概論

研究 助教授 安井 邦夫 現代論理学の諸問題 〔共〕

” 講師 吉田 謙二 B・ラッセルの構成主義理論の諸問題 〔共〕

演習I 助教授 木曾 好能 Hume: A Treatise of Human Nature (Book 1, Part 3, Sect. 10 か、D) 〔共〕

演習II 助教授 木曾 好能 B. Russell: An Inquiry into Meaning and Truth 〔共〕

演習III 講師 井上 庄七 Descartes: Les Meditations metaphysiques 〔共〕

” 講師 藪木 栄夫 Kant: Kritik der reinen Vernunft 〔共〕

演習III 助教授 木曾 好能 哲学の諸問題 〔院〕

講義 教授 藤澤 令夫 ※西洋古代哲学史概説

” 助教授 山本 耕平 ※西洋中世哲学史概説

” 教授 酒井 修 ※西洋近世哲学史概説

研究 教授 藤澤 令夫 プラトンの宇宙論 〔共〕

” 助教授 山本 耕平 形而上学の諸問題 〔共〕

” 人文研 山下 正男 中世における真理論 〔共〕

” 講師 稲垣 良典 中世の倫理思想 〔共〕

” 教授 酒井 修 弁証法の理解のために(II)〔共〕

研究	法学部	田中 成明	法による正義の実現に関する諸問題 (社会学と共通)	〔共〕	講師	中川 純男	Augustinus: De Civitate Dei	〔共〕
"	基礎研究	佐藤 文隆	最近の物理学と宇宙論	〔共〕	講師	水落 健治	Augustinus: De Magistro (キリスト教学と共通)	〔共〕
"	講師	品川 嘉也	科学哲学論 (心理学と共通)	〔共〕	教授	酒井 修	G. W. F. Hegel: Phänomenologie des Geistes. (PhB 頭G 262頁-46)	〔共〕
"	講師	山田 弘明	デカルト研究	〔共〕	教授	Eberhard Scheffele	F. Schiller: Über die ästhetische Erziehung des Menschen. [共]	〔共〕
演習 I	教授	藤澤 令夫	Platon: Leges III. 693 D ~ (西洋古典語学 西洋古典文学と共通)	〔共〕	講師	竹内 亨	Martin Heidegger: Sein und Zeit. (§44-46)	〔共〕
"	教授	岡 道男	Thucydides VII. 4 ~ (西洋古典語学 西洋古典文学と共通)	〔共〕	講師 I	山野 耕治	W. Jaeger: Paideia, die Formung des Griechischen Menschen, Bd. I. [共]	〔共〕
演習 II	教授	藤澤 令夫	Aristoteles: Ethica Nicomachea IV. 2 ~ (倫理学の大学院と共通)	〔共〕	講師 II	小池 澄夫	Platon: Apologia Socratis (倫理学と共通)	〔共〕
演習 III	講師	内山 勝利	Epicurus: Epistulae	〔共〕	演習	酒井 修	G. W. F. Hegel: (1) Phänomenologie des Geistes. (Das absolute Wissen 46) (2) Wissenschaft der Logik. (Einleitung 46)	〔共〕
"	助教授	山本 耕平	Thomas Aquinas: Summa thel. I-II, q. 3	〔共〕	印度哲学史			
"	助教授	山本 耕平	Thomas Aquinas: Commentaria in Metaphysica Aristotelis I. I. 1. 3	〔共〕				
"	講師	水田 英実	Thomas Aquinas: De ente et essentia	〔共〕	講義	服部 正明	※インド思想史	

研究 人文研 井狩 弥介 古代インドの他界観(梵語学梵文学と共通) [共]

講義 師 正信 公章 Vedāna 研究 [共]

講義 師 徳永 宗雄 Kṛṣṇa 2 Murukan [共]

人文研 助手 赤松 明彦 Dharmakīrti, Pramāṇavārttika (Sārhānumāna) (仏教学と共通) [共]

演習 教授 服部 正明 Bhagavadgītā, Upanisads [共]

教授 服部 正明 Nyāyabhasya, IV-2 [共]

助教 小林 信彦 サンスクリット文選(梵語学梵文学と共通) [共]

講義 助手 黒田 泰司 独書講読 [共]

語学 講師 正信 公章 ※サンスクリット文法(各学科共通サンスクリット語、仏教学、西南アジア史学、梵語学梵文学と共通)

研究 教授 池田 秀三 ※経学史

講義 教授 吉川 忠夫 六朝隋唐時代における宗教と社会(統)(東洋史学と共通)

人文研 助教授 麦谷 邦夫 唐代之老子学(前年度からの継統) [共]

講師 坂出 祥伸 中国思想における科学と宗教 [共]

演習 講師 山下 竜二 陽明学とその周辺 [共]

助教 池田 秀三 求古録礼説 [共]

人文研 教授 尾崎雄二郎 説文解字注(中国語学中国文学と共通) [共]

助教授 西脇 常記 贊寧『宋高僧伝』 [共]

助手 福嶋 正 孝経注疏 [共]

講読 助教授 池田 秀三 ※呂氏春秋 [共]

心理学

講義 教授 平野 俊二 ※心理学概論 [共]

教育学 助教授 坂野 登 教育心理学概論(教育学部と共通) [共]

助教授 清水御代明 思考の心理学 [共]

研究 教授 平野 俊二 動物の記憶と学習 [共]

助教授 江島 義道 視覚の心理学 [共]

助教授 江島 義道 実験計画・多変量解析 [共]

講義 師 小野 茂 数理心理学 [共]

講義 師 蜂屋 良彦 小集団行動の心理学(教育学部と共通) [共]

講義 師 佐藤 方哉 学習心理学 [共]

講義 師 御領 謙 人間の視覚的認知過程 [共]

講師 品川 嘉也 科学哲学論(西洋哲学史と共通) [共]

研究	講師	藤永 保	初期環境の deprivation が発達に及ぼす影響(教育学部と共通)		教養部	磯江 景孜	カント倫理学の吟味と展開
			[共]				[共]
	講師	安西祐一郎	問題解決の心理学(教育学部と共通)		教養部	有福 孝岳	東洋思想と西洋哲学
			[共]		助教授	鴛田 清一	行為論の諸問題
			[共]		講師	西谷 裕作	倫理学の諸問題
演習	教授	平野(俊二)	心理学演習Ⅱ	演習Ⅰ	助教授	西谷 裕作	J. Locke: An Essay concerning Human Understanding. (Book IV を読む) [共]
	助教授	清水御代明	心理学演習Ⅰ	演習Ⅰ	助教授	西谷 裕作	A. N. Whitehead: Process and Reality (Part III, Chapter 1, The Theory of Feeling) (宗教学と共通) [共]
	教授	平野(俊二)	心理学特殊実験(実験乙)	演習	教養部	山本 誠作	H.-G. Gadamer: Wahrheit und Methode. (S. 250 か) [共]
	教授	清水御代明	心理学特殊実験(実験甲)		助教授	竹市 明弘	M. Scheler: Wesen und Formen der Sympathie. (S. 39 か) [共]
実習	助教授	清水御代明	※心理学基礎実験(実験甲)		講師	深谷 昭三	G. Marcel: Homo Viator (同書中の「Moi et autrui」を讀む) [共]
	助教授	岡本(和子)	※統計基礎実習		講師	西谷 裕作	Kierkegaard: Krankheit zum Tode. (W. Rest 訳) dtv版 S. 76, α か) (キリスト教
	助教授	乾 敏郎	仏書講読		講師	榊形 公也	
講読	講師	一谷 疆	現代心理学の諸問題		講師	榊形 公也	
	助手	岡本 和子	現代心理学の諸問題		講師	榊形 公也	
演習	教授	平野(俊二)	発達心理学演習		講師	榊形 公也	
	助教授	清水御代明	社会心理学の思考実験		講師	榊形 公也	
	教授	中島 誠	社会心理学の思考実験		講師	榊形 公也	
	教授	木下 富雄	社会心理学の思考実験		講師	榊形 公也	
	教授	木下 富雄	社会心理学の思考実験		講師	榊形 公也	
倫理学	教授	木下 富雄	社会心理学の思考実験		講師	榊形 公也	
講義	助教授	西谷 裕作	※倫理学概論		講師	榊形 公也	
研究	教授	中 久郎	社会的行為論(社会学と共通)		講師	榊形 公也	

講義	教授	吉岡健二郎	※美学概論	研究	助教授	濱口 恵俊	日本論への比較社会学的接近	〔共〕
"	教授	清水 善三	※日本美術史概説	"	助教授	宝月 誠	逸脱行為論再考	〔共〕
研究	教授	吉岡健二郎	美的価値の問題	研究	教授	中 久郎	※社会学概論	〔共〕
"	教授	清水 善三	平安彫刻史の研究	講義	教授	中 久郎	社会的行為論(倫理学と共通)	〔共〕
"	助教授	佐々木丞平	円山四条派絵画研究	研究	教授	中 久郎	社会的行為論(倫理学と共通)	〔共〕
"	教養部教授	乾 由明	19世紀フランス絵画史	"	助教授	宝月 誠	逸脱行為論再考	〔共〕
研究	教養部教授	新田 博衛	音楽解釈学の諸問題	研究	併任助教授	濱口 恵俊	日本論への比較社会学的接近	〔共〕
"	人文研究助教授	曾布川 寛	五代・北宋の絵画	"	教養部教授	米山 俊直	都市人類学	〔共〕
"	講師	中野 玄三	阿弥陀来迎図論(国史学と共通)	"	法学部教授	田中 成明	法による正義の実現に関する諸問題(西洋哲学史と共通)	〔共〕
"	講師	吉田 友之	室町時代の絵巻物	"	人文研究助教授	富永 茂樹	群衆社会学の構想	〔共〕
"	講師	辻 成史	西洋美術作品研究	"	人文研究助教授	富永 茂樹	群衆社会学の構想	〔共〕
演習Ⅰ	教授	吉岡健二郎	美学美術史学の諸問題	演習Ⅰ	教授	吉岡健二郎	美学美術史学研究の諸問題	〔院〕
助教授	清水 善三	美学美術史学の諸問題		助教授	清水 善三	美学美術史学研究の諸問題		
演習Ⅱ	教授	藤澤 今夫	Aristoteles: Ethica Nicomachea IV. 2~(西洋哲学史と共通)	演習Ⅱ	教授	清水 善三	美術史学の实地指導	〔共〕
講義	講師	小池 澄夫	Platon: Apologia Socratis(西洋哲学史・学部と共通)	講義	助教授	佐々木丞平	近世絵画史料選読	
演習Ⅱ	教授	藤澤 今夫	Aristoteles: Ethica Nicomachea IV. 2~(西洋哲学史と共通)	"	講師	篠原 資明	Mikel Dufrenoy: Phénoménologie de l'expérience esthétique	
美学美術史学				"	助手	加藤 哲弘	Alfred Baumeier: Ästhetik	
演習Ⅰ	教授	吉岡健二郎	美学美術史学の諸問題	演習Ⅰ	教授	吉岡健二郎	美学美術史学研究の諸問題	〔院〕
助教授	清水 善三	美学美術史学の諸問題		助教授	清水 善三	美学美術史学研究の諸問題		
社会学				社会学				

研究	講師	石川 実	社会的交換理論再考	[共]	研究	人文研	谷 泰	社会的相互交渉での共軛性と逸脱性	[院]
"	講師	大野 道邦	シンボルと社会	[共]	"	講師	新 陸人	比較社会システム論	[院]
"	講師	筒井 清忠	「日本ファシズム」の社会学	[共]	演習	教授	水津 一朗	地域の諸問題(地理学と共通)	[院]
"	講師	内田 隆三	消費社会におけるシステムの論理	[共]	"	教授	応地 利明		
演習 I	教授	中 久郎	社会学の諸問題		講義	教授	上田 閑照	※宗教学概論	
演習 II	助教授	宝月 誠	社会学方法論		研究	教授	上田 閑照	経験と自覚	[共]
講読	講師	伊藤 公雄	英書講読 (A. Swingswood, A Short History of Sociological Thought)		"	講師	山折 哲雄	日本宗教思想史	[共]
"	助手	安野 早巳	仏書講読 (Louis Dumont, Essais sur l'individualisme, 1983)		演習 I	教授	上田 閑照	M. Heidegger: Die Kehre (Vortrag, 1949)	[共]
実習	助手	田中 滋	社会学基礎調査実習		演習	教授	山本 誠作	A. N. Whitehead: Process and Reality (Part III, Chapter 1, The Theory of Feeling) (論理学-V共題)	[共]
研究	併任	坪内 良博	人口社会学の諸問題	[院]	"	講師	稲葉 稔	G. W. F. Hegel: Die Vorlesung über die Philosophie der Religion	[共]
演習	教授	中 久郎	現代社会学の諸問題	[院]	"	講師	西村浩太郎	Leibniz: Discours de Métaphysique	[共]
"	助教授	宝月 誠	社会的自我の諸問題	[院]	"	講師	西村浩太郎	Leibniz: Discours de Métaphysique	[共]
"	助教授	高橋 三郎	社会的自我の諸問題	[院]	"	講師	西村浩太郎	Leibniz: Discours de Métaphysique	[共]
演習	併任	坪内 良博	比較社会学の方法	[院]	講読	講師	小林 恭	S. Weil: La Pesanteur et La Grâce	[共]
演習	併任	濱口 恵俊	比較文明学・比較社会学の方法	[院]	"	助手	松丸 壽雄	W. Schulz: Der Gott der neuzeitlichen Metaphysik	[共]

演習II 教授 上田 閑照 宗教哲学の諸問題 [院]

仏教学

講義 教授 梶山 雄一 ※インド・チベット仏教諸学派の思想 [共]

研究 教授 梶山 雄一 ラトナキールティ研究 [共]

研究 助教授 御牧 克己 Aryadeva, *Jñānaśāstrasamuccaya* [共]

研究 講師 本庄 良文 説一切有部の思想 [共]

演習 教授 梶山 雄一 梵語仏典選集 [共]

演習 助教授 御牧 克己 Advayaśāstra, *Āttvaratnāvalī* [共]

人文研究 教授 柳田 聖山 一休『狂雲集』 [共]

人文研究 講師 榎本 文雄 パーリ文選 [共]

人文研究 助手 赤松 明彦 Dharmakīrti, *Pramāṇavārttika* (Svārthanumāna) (インド, 哲学史と共通) [共]

語学 講師 正信 公章 ※サンスクリット文法(各学科共通)サンスクリット語(インド, 哲学史, 西南アジア史学, 梵語学梵文学と共通) [共]

講師 武内 紹人 ※チベット語初級(各学科共通)チベット語と共通 [共]

基督教

講義 教授 水垣 渉 (ブライズムと)レニズム 四世紀におけるキリスト教教義の形成 [共]

研究 教授 水垣 渉 ドイツ近世救貧法史(西洋史学と共通) [共]

人文研究 教授 中村賢二郎 キルケゴールにおける主体性の問題 [共]

講師 林 忠良 時と永遠—時間論の宗教哲学的課題 [共]

講師 片柳 栄一 Origenes: *Commentarii in Ioannem* (I 128 か) [共]

演習I 教授 水垣 渉 新約学研究入門および「コリント人への第一の手紙」(ギリシア語原典)講読 [共]

演習II 教授 水垣 渉 「創世記」(ヘブル語原典)講読(西南アジア史学と共通) [共]

演習 講師 荒井 章三 キリスト教古代の殉教思想 [共]

講師 佐藤 吉昭 Augustinus: *De Magistro* (西洋哲学史と共通) [共]

講師 水落 健治 Kierkegaard: *Krankheit zum Tode* (W. Rest 訳) dtv 版 S. 76, α から) (倫理学と共通) [共]

講師 水落 健治 講読 講師 榊形 公也

講読 講師 榊形 公也

六 京都哲学学会委員の異動

京都哲学学会現任委員のうち、昭和六十年四月一日をもって、辻村公一氏、本吉良治氏、森口美都男氏、山田晶氏（以上各氏とも停年退官のため）、及び伊藤邦武氏（助手退任、転出のため）が退任された。また美濃正氏（哲学講座助手着任のため）が、同日付をもって新たに委員に加わられた。


また、同年四月から、前文学部図書室整理係の福本重子氏が、京都哲学会の事務一般を補佐されている。

七 会計監査役の依頼について

昭和六十年六月二十七日および九月十八日の京都哲学学会委員会において、現在の会員の中から新たに会計監査役を二名依頼することに議決された。これに基づき、京都大学名誉教授高田三郎氏および立命館大学文学部教授西川富雄氏に御願いした所、御承諾を得た。任期は六十年年度から三年間である。

山本書店

昭和16年東京生。京都大学大学院キリスト教修士課程修了。ヨセフスの翻訳・研究多数。現在『教会史』を翻訳中



ヨセフス研究

新約時代の第一級の同時代史料！ 全16巻

ヨセフス全集

アラビオンへの反論	全1巻	定価	118000円	ヨセフス自伝	全1巻	定価	114000円
ユダヤ古代誌新約篇	全3巻	定価	各32000円	ユダヤ古代誌旧約篇	全6巻	定価	各36000円
ユダヤ古代誌新約篇	全5巻	定価	各32000円	ユダヤ古代誌旧約篇	全6巻	定価	各36000円
ユダヤ古代誌新約篇	全3巻	定価	各32000円	ユダヤ古代誌旧約篇	全6巻	定価	各36000円
ユダヤ古代誌新約篇	全3巻	定価	各32000円	ユダヤ古代誌旧約篇	全6巻	定価	各36000円
ユダヤ古代誌新約篇	全3巻	定価	各32000円	ユダヤ古代誌旧約篇	全6巻	定価	各36000円

フラウウィウス・ヨセフス著 秦剛平/他訳
 激動の第一世紀——イエスの十字架架刑の直後、新約主要文書の成立期、パウロの活動期、ネロ、ドミティアヌス両帝のキリスト教迫害の時代、第一次ユダヤ戦争とユダヤ滅亡の時代——に生きたヨセフスの最も貴重な同時代史料の厳密な原典訳。

L・H・フェルトマン/秦剛平共編 全4巻
 米英仏独イスラエル等10ヶ国50余人の一流の学者達で、小社の企画に応じ快く寄稿してきた世界でも類のない画期的なヨセフス論集(国際版も近く刊行予定) 序文は秦剛平

ヨセフスとキリスト教 定価 五八〇〇〇円
 ヨセフス・ヘレニスム 定価 五八〇〇〇円
 ヘブライズム・II 定価 各六八〇〇円

〒162 東京都新宿区市ヶ谷本村町2-33 ☎03(268)2056 振替東京2-5649